

亶理町まち・ひと・しごと創生総合戦略（骨子案）

■ 総合戦略

【将来都市像】

（時の流れ）

山と川、里と海を人と時代でつなぐまち

【基本理念】

ー 定住人口 34,000 人の維持に向けて ー

また来たくなるまち・ずっと住みたくなるまち わたり

『さよなら』

『またね』

Good bye でなく See you といえるまち

【まちづくりのストーリー】

- いつでも行き来できる交通環境をつくる ⇒
- 町内外に誇れるまちの魅力をつくる ⇒
- ずっと住みたくなる基盤をつくる ⇒

【住む人の定住】

【訪れる人の定住】

- “もっと便利”
- “ぐっと愛着”
- “ずっと定住”

- “いつでも交流”
- “いきいき滞在”
- “いつしか定住”

基本目標 1 産業（観光）振興

観光を中心として産業振興を図り、安定した雇用と活力あるまちを創る

基本目標 2 交流人口拡大

交流人口の拡大を図り、それが定住促進につながるまちを創る

基本目標 3 子育て支援

若い世代が定住し、結婚・出産・子育てを安心してできるまちを創る

■ アクションプラン

（施策の柱）

基本目標 1 産業（観光）振興

- ① 亶理農水産物のブランディングの確立
- ② 6次化に向けた加工・販売のマッチングへの支援
- ③ 農業関係機関連携による新規作物の導入とその確立
- ④ 農業の協業化・組織化・法人化のモデルづくり
- ⑤ 観光イベントによる地域活性化
- ⑥ インバウンドに向けた受入れ環境の整備
- ⑦ 体験型観光拠点の開発整備
- ⑧ 商業機能の充実によるにぎわい創出支援
- ⑨ “農業・漁業”による雇用の創出
- ⑩ 若い世代の就農・就漁者への支援
- ⑪ 産学官連携による新事業開発・起業支援
- ⑫ 若者から高齢者までの就業支援

基本目標 2 交流人口拡大

- ① 観光イベントを活用した交流の充実
（基本目標1-⑤再掲）
- ② 地域資源（ひと・もの・景観）発掘による“まち魅力”の構築
- ③ 阿武隈高地の遊歩道の周辺魅力の掘り起こしと周辺整備
- ④ 広域連携によるスポーツイベントの開催
- ⑤ 宿泊を中心とした滞在型交流機能の整備
- ⑥ “歩けるわたり”スムーズ案内事業
- ⑦ 観光プロモーションの実施
- ⑧ 移住・定住化促進事業の実施
- ⑨ 公共ゾーンのふれあい空間整備

基本目標 3 子育て支援

- ① ニーズに対応した保育施設の確保・整備
- ② 集団感染のリスク軽減による安定就労
- ③ 不妊治療への支援
- ④ 質の高い幼児教育（幼稚園）・保育（保育所）・地域子育て支援の推進
- ⑤ 次代の親の育成と参画
- ⑥ 魅力ある出合いのきっかけづくり

《参考》「宮城県地方創生総合戦略」における施策の概要

基本目標1 安定した雇用を創出する	基本目標2 宮城県への移住・定住の流れをつくる	基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	基本目標4 時代に合った地域をつくり、安全・安心な暮らしを守る
<p>地域産業の競争力強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 新たな創業に対する支援 ➢ 産業・金融との連携 ➢ 事業承継の円滑化、事業再生、経営改善支援等 ➢ 地域を担う中核企業支援 ➢ 新事業・新産業と雇用を生み出す地域イノベーションの推進 ➢ 地域からのグローバル経済への展開 ➢ 地域のサービス産業の活性化等 ➢ 農林水産業等の成長産業化 ➢ 交流人口の拡大に向けた観光地域づくりの推進 ➢ 地域の歴史・町並み・文化・芸術・スポーツ等による地域活性化など <p>人材還流，人材育成及び雇用対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 若者人材等の還流及び育成・定着支援 ➢ 専門性の高い人材確保の支援 ➢ 農林水産業における新規就業者への総合支援 ➢ 大学・高等専門学校・専修学校等における地域ニーズに対応した人材育成支援 ➢ 地域における女性の活躍推進 ➢ 高齢者，障害者が活躍できる社会の実現 など <p>ICT等の利活用による地域の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 地域社会全体での利活用の推進 ➢ 教育との連携 ➢ ICT産業の振興 など 	<p>地方移住の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ みやぎ移住サポートセンターの設置 ➢ 市町村や関係団体との連携による移住推進 ➢ 情報サービス産業におけるICT人材のUIJターン等支援 ➢ 日本版CCRCなどの地域の取組への支援 など <p>企業の地方拠点強化、企業等における地方採用・就労の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 地域経済の核となる企業等の戦略的誘致推進 ➢ 市町村と連携した工業団地造成の推進や空き工場等の情報提供 ➢ 東日本大震災からの復興に向けた新たな雇用の場の創出 ➢ 首都圏向けのPR，就業前の見学・体験の機会の提供，高度教育プログラムの提供等による技術系人材のUIJターン支援 ➢ 政府機能の移転に関する市町村や民間事業者等の地域の取組支援など <p>地元大学等の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 地元大学等との連携による地域産業を自ら生み出す人材等の育成 ➢ 宮城大学地域連携センター等との連携 ➢ 地域の進学指導等の拠点となる高校の取組充実 ➢ 新たな医学部の実現に向けた大学や国，東北各県等との調整 など <p>県外避難者の帰郷支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 各種支援情報の提供等による県外避難者の早期円滑な帰郷支援など 	<p>若い世代の経済的安定</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 産学官等による多様な職業能力開発機会の提供 ➢ 相談体制の充実等総合的な就業環境整備 など <p>結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 総合的な少子化対策の推進 ➢ 周産期・小児救急医療体制の充実 ➢ 「子育て世代包括支援センター」の設置支援 など <p>子育て支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 「子育て支援を進める県民運動」の展開 ➢ きめ細やかな心のケアの推進 ➢ 家庭・地域・学校の協働 など <p>仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ ワーク・ライフ・バランスの普及啓発 ➢ 「ファミリー・サポート・センター」の市町村設置の促進及び運営に関する支援 ➢ 企業等における子育て等の両立に向けた取組の支援 ➢ 宮城県庁におけるワーク・ライフ・バランスの率先行動 など 	<p>中山間地域における「小さな拠点」やコンパクトシティの形成とふるさとづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 複数の機能を合わせた拠点の整備と，多世代・多様な地域住民の交流促進 ➢ 「みやぎの協働教育」の推進とコミュニティ・スクールの拡大 ➢ 津波被害を受けた沿岸市町におけるコンパクトシティの形成 ➢ 条件不利地域等におけるふるさとづくりの推進 など <p>地域における経済・生活圏の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 市町村やNPO等との協調・連携による住民主体の地域活動の支援や交流機会の創出 ➢ 地域産業や地域経済の一層の活性化につなげる震災復興における新たなまちづくり支援 ➢ 地域の生活を支える公共交通の維持支援 ➢ 東北各県と連携した，競争力を有する広域経済圏の形成 <p>分散型エネルギーの推進と関連産業の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 地域特性を生かした再生可能エネルギー等の導入促進，県民総ぐるみの省エネルギー活動 ➢ クリーンエネルギー関連産業の誘致及び振興，FCV率先導入などによる水素エネルギーの利活用等のクリーンエネルギー社会の実現に資する先導的なプロジェクトの実施 など <p>住民が地域防災の担い手となる環境の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 防災リーダーの育成支援 など <p>安全で安心して暮らせる地域社会の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 犯罪のない安全・安心なまちづくりの推進 など